

令和 6 年度東京産農産物の流通促進事業（実績一覧）

※五十音順

	事業者名（所在地）	申請テーマ	事業実績	本事業の活用
1	アールイー株式会社 （豊島区）	東京産の店舗受取り型ECサービスの活用	東京産野菜をテーマとしたマルシェイベントを実施し、店舗受取り型ECサービスVEGESH TOKYOで購入した新鮮な野菜を受け取れる仕組みを構築した。	1 年目
2	株式会社エマリコくにたち （国立市）	東京産農産物の未開拓マーケットへの挑戦	区内のスーパーにおいて、恒常的又はスポットの東京産農産物コーナーを設置した。また、イベントを通じて、飲食店への納入実験を実施した。	1 年目
3	合同会社 G A R P （千代田区）	東京産野菜の都心部における常設小売店舗、及び連動した飲食店卸売事業	区内に常設店をオープンした。また、飲食店への配送も展開し、新規取引先を獲得した。	1 年目
4	株式会社定松 （中央区）	都産都消、生産者とレストランの架け橋に「東京定松」	新規仕入先及び新規販売先の開拓とともに安定的な集荷を構築した。とりわけ、SDGs等に取り組むホテルやレストランへの業務用卸売も順調に伸び、ビュッフェ料理や各種イベント、レストランフェア等で採用された。また、生産者動画を制作し、店舗内のデジタルサイネージで放映した。	2 年目
5	株式会社大治 （大田区）	WEBを活用した東京産野菜の認知拡大	サイトリニューアルとカート機能を追加した。また、東京産野菜と環境というテーマの生産者の動画を制作し、サイトに掲載した。	1 年目
6	株式会社ファーマーズグループ （世田谷区）	東京産野菜にこだわり、生産者から直接仕入れ、業務用から個人向けまで幅広く販売	スーパーへの販売に加え、自社の荷捌所周辺の飲食店において販売先を広げ、売上を拡大した。	1 年目